

第4回 巴川予測システム構築に向けた研究会の開催

◆アピールポイント	○令和6年12月に開催した研究会につづき、有識者を交えた4回目の会合を開催します。 ○災害発生時における早期の避難行動につなげるため、気象予報、雨量、河川水位等の情報を基に、河川水位や氾濫域を予測し、その結果を提供するシステムを構築します。 (令和7年3月17日市長臨時記者会見で説明したとおりです。) 【吉田副市長 出席有】
◆日時	令和7年3月27日(木) 15時から17時
◆場所	静岡庁舎8階 応接室(Web開催)
◆内容など	1 これまでの主な検討内容 ・3回目の研究会では、1時間先までの予測雨量、河川の予測水位、予測浸水範囲は概ね精度が確保されていることを確認しました。 ・誤認を招かない住民周知の方法について、さらなる検討が必要などの意見がありました。 2 今回の主な検討内容 ・巴川予測システムの活用方針 第3回研究会での意見を踏まえ、システムにより得られた浸水範囲が過少となることで、市民に安全であると誤認されないようにするための方策などを検討します。 ・住民への周知方法 SNSなどを活用し、システムにより得られた浸水範囲を周知する方法や、周知する内容等について検討します。 3 今後の予定 研究会の検討結果を踏まえ、令和7年度早期の巴川予測システム試験運用を目指します。また、さらなる精度向上対策を引き続き研究していきます。
◆その他	・第3回までの研究会内容は市HPに掲載しています。 https://www.city.shizuoka.lg.jp/s9568/s012539.html

別紙資料 有

【問合せ】河川課 (静岡庁舎6階)
担当 鈴木、田中、八木
電話 054-221-1087

巴川予測システム構築研究会（第4回）

出席者名簿

日時：令和7年3月27日（木）15:00～17:00

場所：web 開催

役職	職名	氏名	専門分野等
会長	静岡市 副市長	よしだ のぶひろ 吉田 信博	代表
副会長	静岡市 建設局長	つかだ としあき 塚田 俊明	市所管河川の管理者
委員	京都大学 防災研究所 流域災害研究センター長・教授	かわいけ けんじ 川池 健司	都市水害 内外水氾濫解析
委員	京都大学 防災研究所 社会防災研究部門・教授	さやま たかひろ 佐山 敬洋	洪水予測 RRI モデル開発
委員	京都大学 防災研究所 気象・水象災害研究部門・准教授	やまぐち こうせい 山口 弘誠	降雨予測 水文気象情報
委員	静岡大学 防災総合センター 副センター長・教授	うしやま もとゆき 牛山 素行	災害情報伝達 人的被害分析
委員	国土交通省 中部地方整備局 河川部水災害予報センター長	もり あつし 森 敦史	水災害の監視・予測など
委員	一般財団法人河川情報センター 審議役	いわみ よういち 岩見 洋一	河川・流域情報提供
委員	気象庁 静岡地方气象台 次長	うえきよ なおたか 上 清 直隆	気象業務法など
委員	静岡県 交通基盤部 河川砂防局長	やまだ まさし 山田 真史	巴川等管理者
委員	静岡市 危機管理局 次長	やまだ たかし 山田 孝	避難指示など住民への周知
委員	静岡市 上下水道局下水道部長	おおishi かずよし 大石 一誠	下水道管理者

（敬称略）

事務局	静岡県建設局土木部河川課	参与兼課長	佐野 真己
		主幹兼係長	鈴木 亘
		副主幹	田中 昇
		主査	八木 亮輔
	株式会社 建設技術研究所（業務受託者）		